

(仮称) 価値創造住宅 プロポーザルコンペ実施要項

1. プロポーザルコンペの目的

「暮らし継がれる住宅 ～つながる・遊ぶ・育つ～」

自分らしく暮らし、その暮らしを大切にする。そこに価値を見出し、その積み重ねが日々の充実感や豊かな人生につながるという考えを持つ人は増えてきています。また、“モノ”を所有することへの価値から、“モノ”を通じて得られる体験や思い出、人間関係などの目に見えない“コト”に価値を置くようになってきました。そして、そのような傾向がシェアリングエコノミーの普及にもつながっており、モノや空間、時間などのシェアに対する考えや、消費・利用スタイルの意識も若い世代を中心に変化してきています。このように、近年ではより価値に対する考え方が柔軟化している表れでもあるといえるでしょう。

住まいについても、持ち家志向が根強いものの、所有をしないという選択をする世帯も徐々に増えつつあります。それは、好きな時に好きな所に住みたい、そもそも所有にこだわらないなど、住まいの形態への考え方が変わってきているからではないでしょうか。しかし、そのような住まい手が求める住まいはまだ不足しています。自由度が低く、住まいに対する豊かさが少ない賃貸住宅においても、カスタマイズ賃貸やDIY賃貸など、住まいへの愛着や自分らしさを反映できる新しい価値が生まれてきています。そこには、住まいに対して積極的に関わることで、暮らしをつくっていくことに価値を見出す住まい手のニーズが影響しているのではないのでしょうか。

アキュラホームでは木造戸建住宅を中心に豊かな暮らしの提案や家守り活動を行ってきました。創業40周年の節目となる今年、これまでの活動を活かしつつ、住まいや暮らしの新たな可能性を切り開きたいと考えています。自分らしく暮らしたいという想いを持った住まい手の主体性を引き出すため、新しい価値の創造へ共にチャレンジする設計者を本プロポーザルコンペにて募ります。

2. プロポーザルの概要

(1) 名称： (仮称) 価値創造住宅 プロポーザルコンペ

(2) 事業主： 株式会社アキュラホーム

(3) 方法： 2段階選抜方式

1次審査：書類審査にて3社程度を選抜します。

2次審査：プレゼンテーションとヒアリングによる総合的な評価の上、最優秀案を選定します。

本プロポ - ザルコンペは、基本計画の業務委託を前提としており最優秀提案者とは設計監理契約を含む協議を行って頂くこととなります。(実施設計部分は別途相談)

最優秀提案者と合意に至らなかった場合は、次点の優秀提案者と協議を行います。

(4) 審査会(敬称略)

審査員長： 松村 秀一(東京大学大学院 工学系研究科建築学専攻 特任教授)

審査員： 水流 潤太郎(長岡造形大学 理事長)

岩佐 明彦(法政大学 デザイン工学部建築学科 教授)

日置 滋(アキュラホーム 顧問)

伊藤 圭子(アキュラホーム住生活研究所 研究所長)

(5) スケジュール

8月17日(金)	要項配布	
8月28日(火)	一次応募締切	提出方法 : E-mail (受付は当日PM5:00まで)
8月31日(金)	一次審査(非公開)	
9月4日(火)	一次審査結果通知、二次審査用追加資料配布	
9月4日(火)~9月11日(火)	質疑受付	
9月上旬予定	現地見学会	
9月18日(火)予定	質疑回答	
10月2日(火)	二次応募締切	提出方法 : E-mail (受付は当日PM5:00まで)
10月9日(火)午後	二次審査(非公開)	プレゼンおよびヒアリングによる審査

(6) 窓口・提出先

株式会社アキュラホーム まちづくり推進部 プロポーザルコンペ事務局
〒163-0234
東京都新宿区西新宿2-6-1新宿住友ビル34階
TEL: 03-6302-5130 FAX: 03-5909-5559
MAIL: machi@aqura.co.jp
取扱い日時は、土・日を除くAM10:00~PM5:00までとします。

3. 計画条件

敷地概要

- (1) 所在地 : 杉並区内(特定地は一次審査通過者に通知します)
- (2) 敷地面積(公簿): 894.89㎡(270.70坪) 仮実測: 895.54㎡
- (3) 地域地区
 - 用途地域 : 第一種低層住居専用地域 (建ぺい率: 50%、容積率: 100%)
 - 防火地域 : 準防火地域
 - 高度地区 : 第一種高度地区
 - その他 : 緑化計画の届出、東京都建築安全条例
- (4) 道路 : 公道 約4.4m
- (5) 都市設備 : 上水道、公共下水道、都市ガス

4. 建築計画

(1) コンセプト

『暮らし継がれる住宅 ~つながる・遊ぶ・育つ~』

- ・つながる・・・住まいや人がほどよく関わり、そのつながりを通して暮らしを実感する
- ・遊ぶ・・・自分らしく暮らして遊び、愛着を持って暮らしをつくっていく
- ・育つ・・・住まい手の変化や多様性に応えることで、住まいの価値が増し、人とともに育つ

(2) 設計条件

- ・構造 : 木造軸組
- ・階数 : 原則2階建て
- ・用途および規模 : 住宅 14~15戸程度
アキュラホームが保有し、管理運営を行う予定です。
各住戸の面積(間取り)はバリエーションを持たせること
一戸建て・長屋・共同住宅など形式は自由(混在可)
屋内外にコミュニティスペースを設ける(屋内には延床面積の5%程度)。使い方提案は自由。
- ・延床面積 : 許容容積率を消化すること
- ・駐車スペース : 戸数の20%程度、駐輪スペース : 戸数×2以上
- ・設計条件は今後変更の可能性あり

(3) 概算建築費

1. 5億円程度の見込み

5. 提出物

(1) 一次審査 : 会社概要、実績 (A4サイズ2枚程度)、

提案書 (文章600~800字程度) A4サイズ1枚/PDFデータ

会社概要、実績についてはポートフォリオがある場合はそちらをご提出して頂いて構いません。

共同応募の場合は、会社概要と実績については各々ご提出ください。

(2) 二次審査 : プレゼンシート (A3サイズ2枚) /PDFデータ

配棟図、パース、概要図等を含めて表現してください。

審査日のプレゼンテーションについて、提出物のプレゼンシート以外に必要なものの用意は各自任意とします。

(3) 提案内容

下記を参考に、自由な発想でご提案ください。

- ・住まいや暮らしに対しての新しい提案
- ・ハード (建築) とソフト (管理運営やライフスタイル) 双方に対する提案
- ・この都市型木造住宅をプロトタイプとする展開性のある提案
- ・集まって住むことで生まれる価値や接地性を活かした提案
- ・新しい取り組みの住宅に人が集まる仕組みの提案

6. 事業スケジュール

(1) 基本設計 2018年10月~

(2) 実施設計 2019年2月~ 実施設計委託先は今後相談

(3) 工事着手 2019年4月~ 今後スケジュールは変更の可能性があります

(4) 竣工予定 2019年秋

7. 提案書の取り扱い

- ・提出後の技術提案書の訂正、追加および再提出は受け付けません。
- ・提案書の著作権はそれぞれの設計事務所に帰属します。
ただし、必要な範囲で複写及び無償での使用ができるものとします。
- ・提出された提案書は非公開とします。

8. 応募条件

設計事務所登録を有する者

9. その他

- ・本プロポーザル方式による設計者選定に係る提出費用について、一次審査は参加者の負担、二次審査は実費として10万円をお支払いします。
- ・敷地の現地調査 (立ち入り、撮影等を含む) は厳禁とします。
- ・二次審査用の提出物については了解なく公表、使用することはできません。

10. 添付資料

・簡易敷地図

現地を特定できる資料については、一次審査通過者に個別に配布します。

敷地图

